

教育長からのメッセージ(令和4年5月23日)

平素より、本市教育行政にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、令和4年度がスタートし、1学期も半ばに近づいてきました。新型コロナウイルス感染症に関連する本市教育委員会の対応について保護者の皆様、地域の皆様にお伝えさせていただきます。

教育委員会では、第76回大阪府新型コロナウイルス対策本部会議(令和4年5月18日)で、「大阪モデル」の「警戒(黄信号)」から「警戒解除(緑信号)」への移行が決定されたことや、和泉市内の感染状況を踏まえ、学校の教育活動等について、感染リスクの低い活動から徐々に実施することにより、子どもたちの学びの保障に努めております。

このような状況下で、児童・生徒の学びを止めないよう、教室換気の徹底、手洗い・うがいの励行、児童・生徒・教職員の健康確認、マスクの着用など、学校での感染対策を十分に行いながら、教育活動を進めてまいります。

あわせて、夏場の熱中症等のリスクも踏まえ、児童・生徒には登下校時など身体的距離が十分確保できる場面、密集しない場面、運動する場面、また教育活動を行う場所の気温や湿度や暑さ指数(WBGT)が高い場合などには、原則マスクの着用は必要ないことを、引き続き学校を通じて伝えてまいります。

なお、学校生活の中でのマスク着用につきましては、様々な事情により、マスクを着用しない児童生徒、着用できない児童生徒がおりますこともご理解いただきたいと思っております。

学校では、マスクを着用すること、着用しないことで、いじめや差別につながるないように指導してまいりますので、保護者の皆様、地域の皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

引き続きコロナ禍においても、和泉の子どもたちが、笑顔で安心して楽しく学べる環境を整えるよう、各学校とともに取り組んでまいりますので、今後ともご理解、ご協力をお願い申し上げます。

令和4年5月23日

和泉市教育長 小川 秀幸